

## んぶんとは・・・そして 20 年目の新たな取り組み

### んぶんを始めて知るあなたへ

#### ◎んぶんとは

生命の源である「水」を主題に、「生命」「環境」の大切さを理解し、自助、共助の精神で行動できる若人の育成を目指して 2002 年に創設された事業です。

#### ◎んぶんの事業の精神

この「んぶん賞」は「水」を入り口として、環境問題や資源問題だけではなく、幅広く社会全体の問題を見渡し、それらの問題解決に自分から挑戦する若人が増えることを期待して誕生したものです。

#### ◎事業の今までの実績

応募した小中学生は、20 年間で 11 万人を超え、応募者全員にんぶん大使として「んぶん大使認定証」を授与しました。

20 年間で、延べ 267 人のアーティストによって 1,700 作品を 1 作品につき同じものを 2 点のイラスト挿絵額装や工芸スタンド・陶額にアート化しました。1 点は作文を書いた子どもに授与し、もう 1 点は地区表彰式場で展示し啓蒙活動に活用しています。

## ◎20 年の節目の新たな取り組み「んぶん SDG s 大賞」 関東地区モデル

コロナ禍と重なり、学校内への出入りが困難になり、2021 年度の募集は全国規模で行うことを断念せざるを得ませんでした。こうした中で、子どもたちの多様化、分断・孤立・家族のかたち・無関心・不安感等、多くの社会問題が見えてきました。

今回の「んぶん SDG s 大賞」活動の募集は、人と人が繋がる、人と地域が繋がる小さな行動に光を当て、表彰し、より活動が持続するように支援体制作りをするのが目的です。

#### ◎「アーティストが選ぶんぶん賞」を展示

近年世界中で、SDG s の風が吹き始めました。しかし、20 年前から取り組んできた「んぶん」は、まさに SDG s の活動の先駆けでした。

「んぶんの活動」はこの度 20 周年を記念して、その 20 年間の歩みを振り返り、アーティストが作品化した子どもたちの作品を、自ら SDG s の視点でとらえ直し、「アーティストが選ぶ作品展」を試みることにいたしました。幅広い視点で、子どもたちや皆様と共に新しい「んぶん」を創ることを目指します。